

「The 本質」講座

深く・広く・正しく考える

【広く考える：感情】コース

出る杭の社

世の中は、本質とは何か分かっていない

本質とは何か？

古代ギリシャ時代からの謎

誰もが
本質は極めて重要なもの
と感じている

しかし
本質が何かを
学校でも会社でも
教えていない

【略歴】

- 「出る杭」歓迎であった成長期のソニーで、ひときわ「出る杭」ぶりを発揮、英国ソニー赴任期間中には、多国籍有志連合を結成して自らの企画を勝手に推進、世界に先駆けて、ソニーでも初のSCM革新を成功させた。
- ソニー後は、大手グローバル・コンサルティングファームの内、PwCでシニアディレクター(戦略)、IBMでアソシエイトパートナー(SCM)、キャップジェミニE&Yで最上級パートナー職であるヴァイスプレジデント(戦略、SCM)に就任。
NHKの特番となった大成功SCMプロジェクトの実績も持つ。
- 2004年に独立、出る杭の杜代表。
- 2014年より、ライフワークとして本質系イノベーション研修(通称:出る杭研修)を実施。
- 2021年より、日本科学哲学会会員

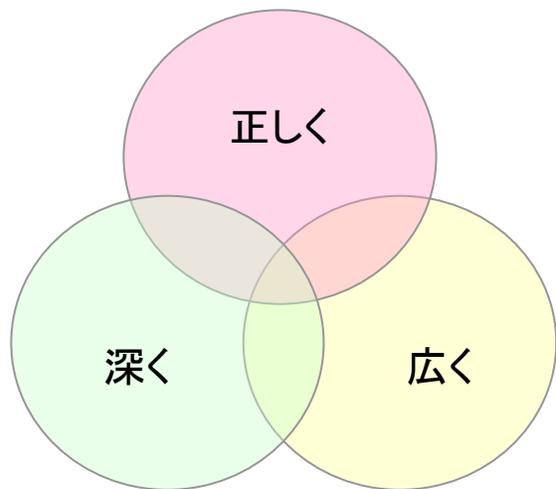
【執筆】

<書籍>

- 「ソニーをダメにした『普通』という病」(2008年) Amazon Kindleで総合1位、10万部のベストセラー
- 「イノベーター出る杭の本質思考 —GAFAを超える発想法—」(2019年) Amazon「経営科学」1位

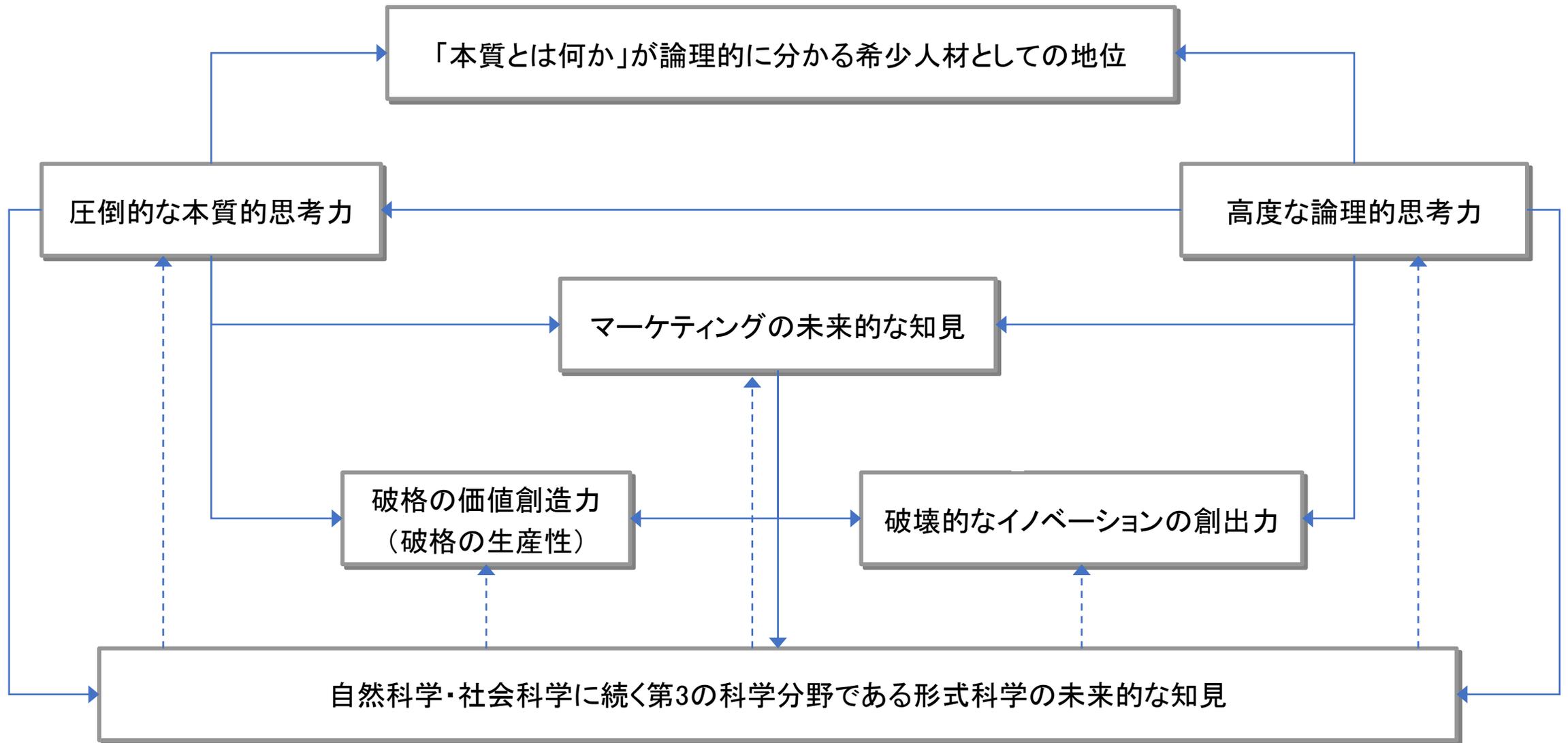
<コラム>

- 日経ものづくり 「『出る杭』を育てる時代」(2015年2月号～6月号)
- 日経ものづくり 「『出る杭』が拓く顧客視点のものづくり」を連載(2016年2月号～6月号)
- 日経×TECH 「出る杭コンサルの眼」を連載(2015年5月日～2016年5月)
- ダイヤモンドオンライン 「御社の『商品価値』はなぜちっともお客に響かないのか？」(2017年3月)
- 日経×TECH 「aibo登場！ソニーは『普通』という病を克服したか？」を連載(2018年1月)
- 日経×TECH 「出る杭コンサルの眼 II」を連載(2018年4月～2018年9月)



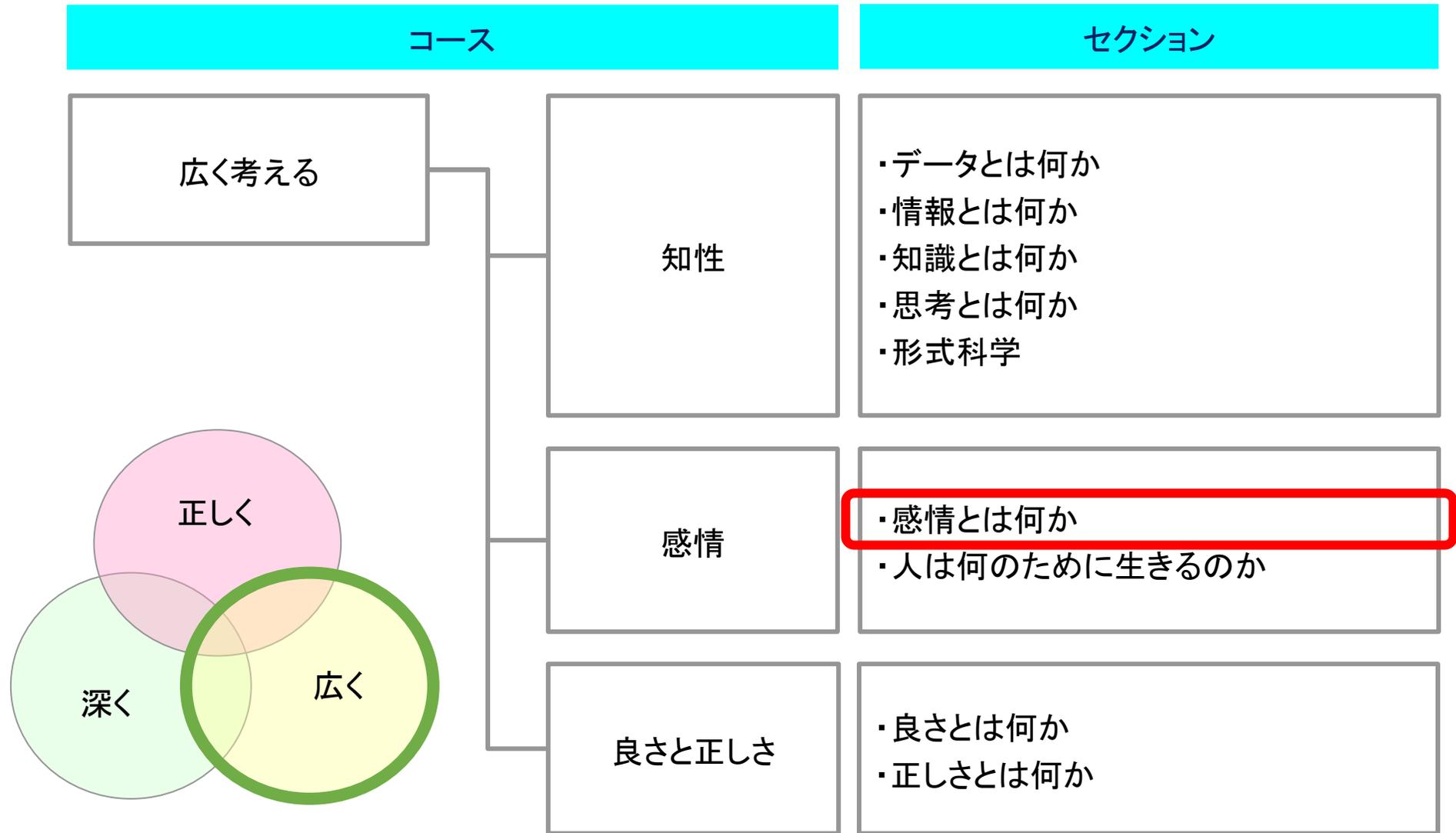
コース		セクション
深く考える	本質	<ul style="list-style-type: none"> ・本質とは何か ・本質とは何か分かることの意義
	価値と商品	<ul style="list-style-type: none"> ・価値はどこにあるか ・価値とは何か ・商品価値とは何か ・商品とは何か
	ビジネスと企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスとは何か ・ビジネスパーソンとは何か ・企業とは何か
広く考える	知性	<ul style="list-style-type: none"> ・データとは何か ・情報とは何か ・知識とは何か ・思考とは何か ・形式科学
	感情	<ul style="list-style-type: none"> ・感情とは何か ・人は何のために生きるのか
	良さと正しさ	<ul style="list-style-type: none"> ・良さとは何か ・正しさとは何か
正しく考える	論理的思考	<ul style="list-style-type: none"> ・論理とは何か ・論理的思考とは何か
	顧客と市場	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客とは誰か ・市場とは何か
	社会と経済	<ul style="list-style-type: none"> ・社会とは何か ・経済とは何か ・部分最適と全体最適
	夢	<ul style="list-style-type: none"> ・究極の商品戦略 ・夢の稼ぐ力

講座を通じて獲得していただくもの

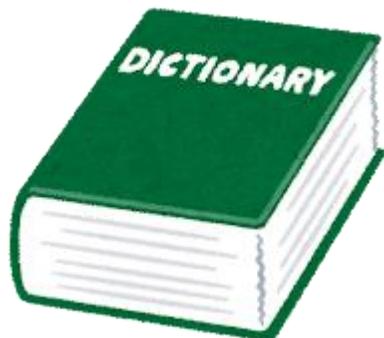


広く考える

感情



辞書に載っている「感情」の意味



「心持」は
「感情」の言い換えでしかない

「気分」も
「感情」の言い換えでしかない

物事に感じて起こる心持。気分。喜怒哀楽などの気持。

精選版 日本語大辞典

言葉の定義に
「など」を使うのは
不適切

「気持ち」も
「感情」の言い換えでしかない

【感情とは何か】
感情とは何かを考えよう！

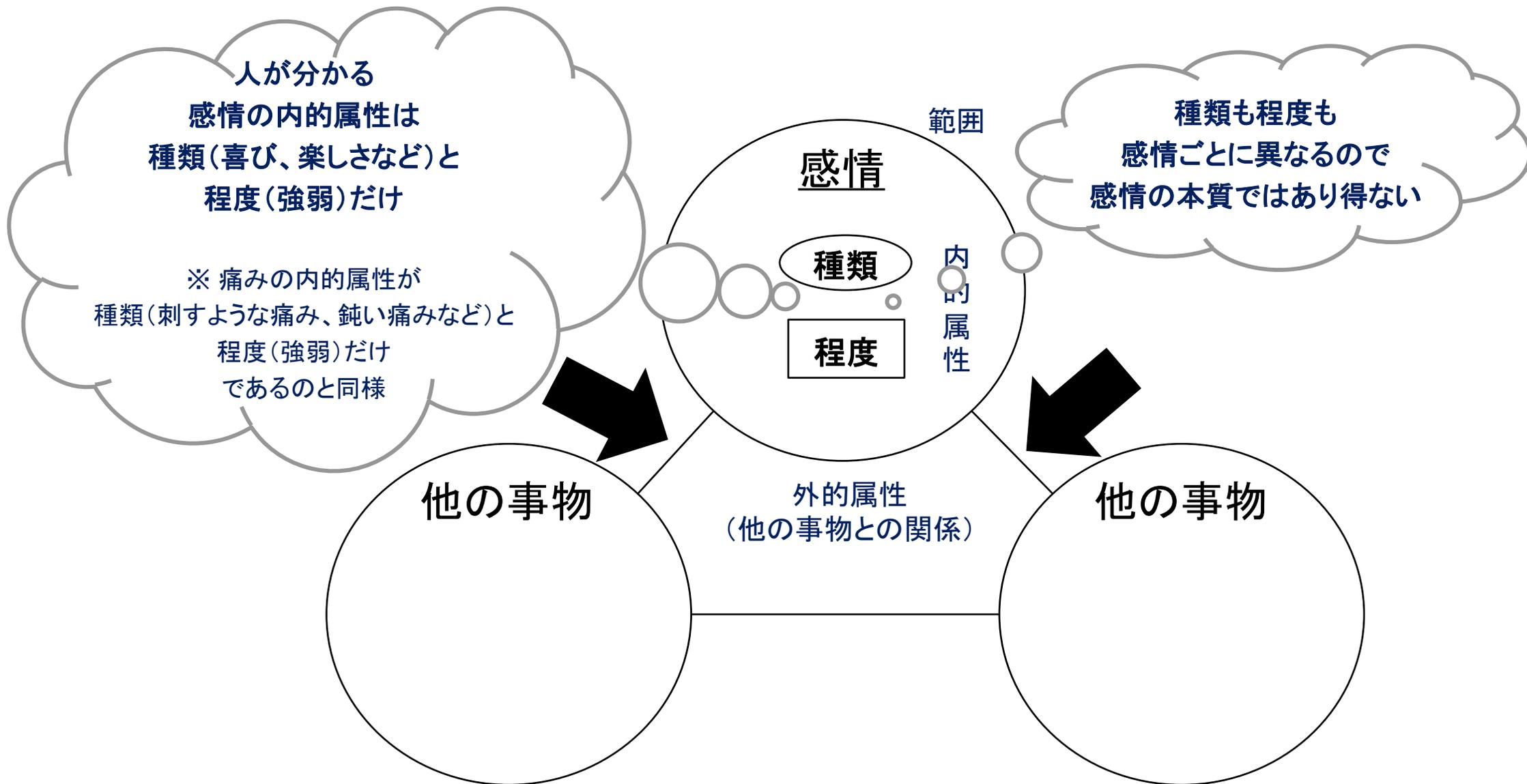
「感情そのもの」
を見極めよう！

Let's

Think !

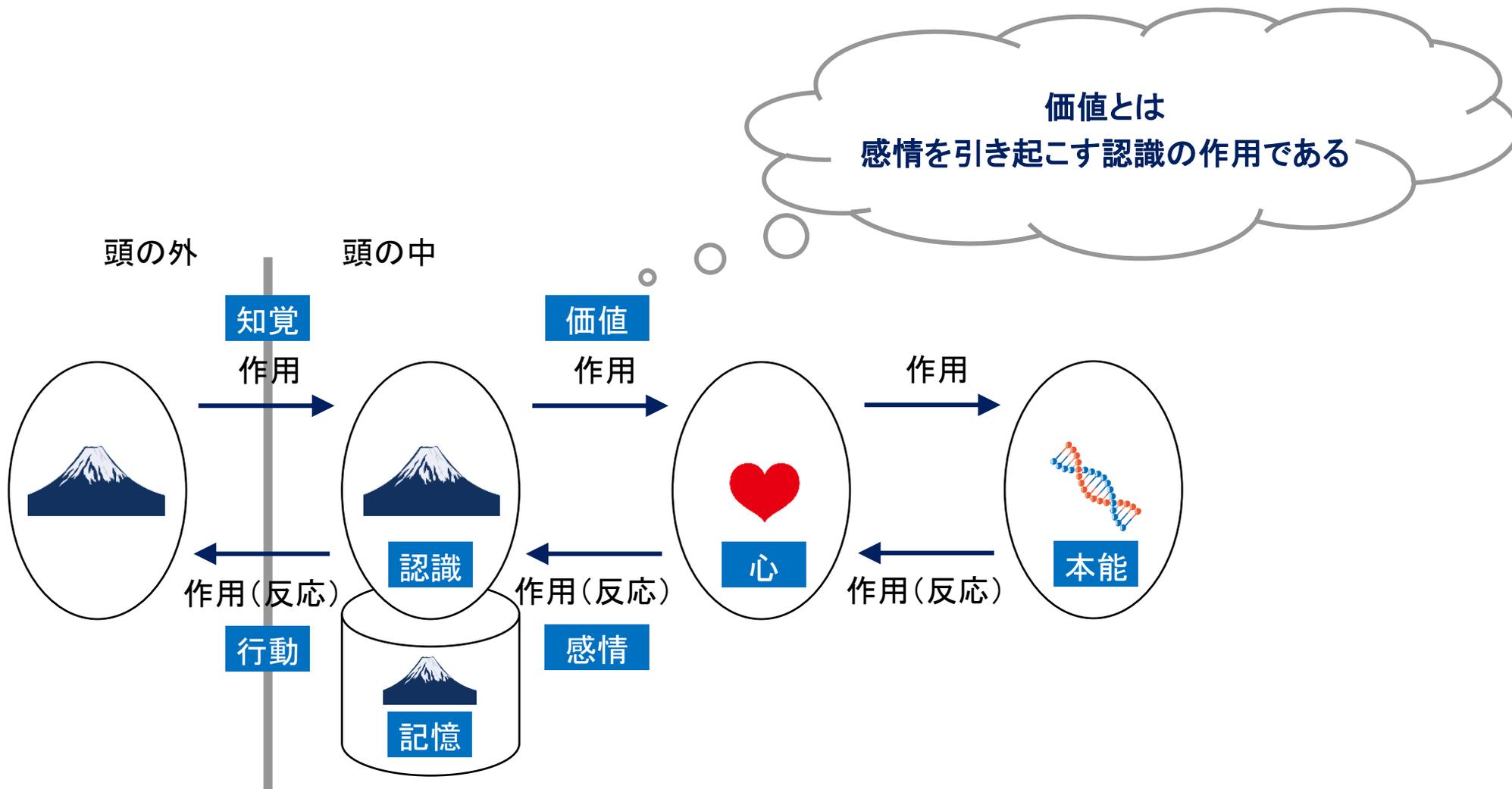
【感情とは何か】

ヒント：感情の本質は、内的属性ではなく外的属性、すなわち他の事物との関係に求めざるを得ない



【感情とは何か】

ヒント：感情に関する事物



解答例：感情とは、認識が引き起こす心の反応である

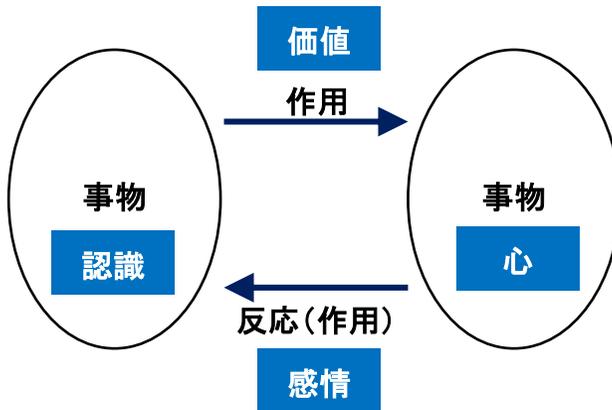
感情の本質は、他の事物との関係に求めざるを得ない

価値とは、感情を引き起こす認識の作用である



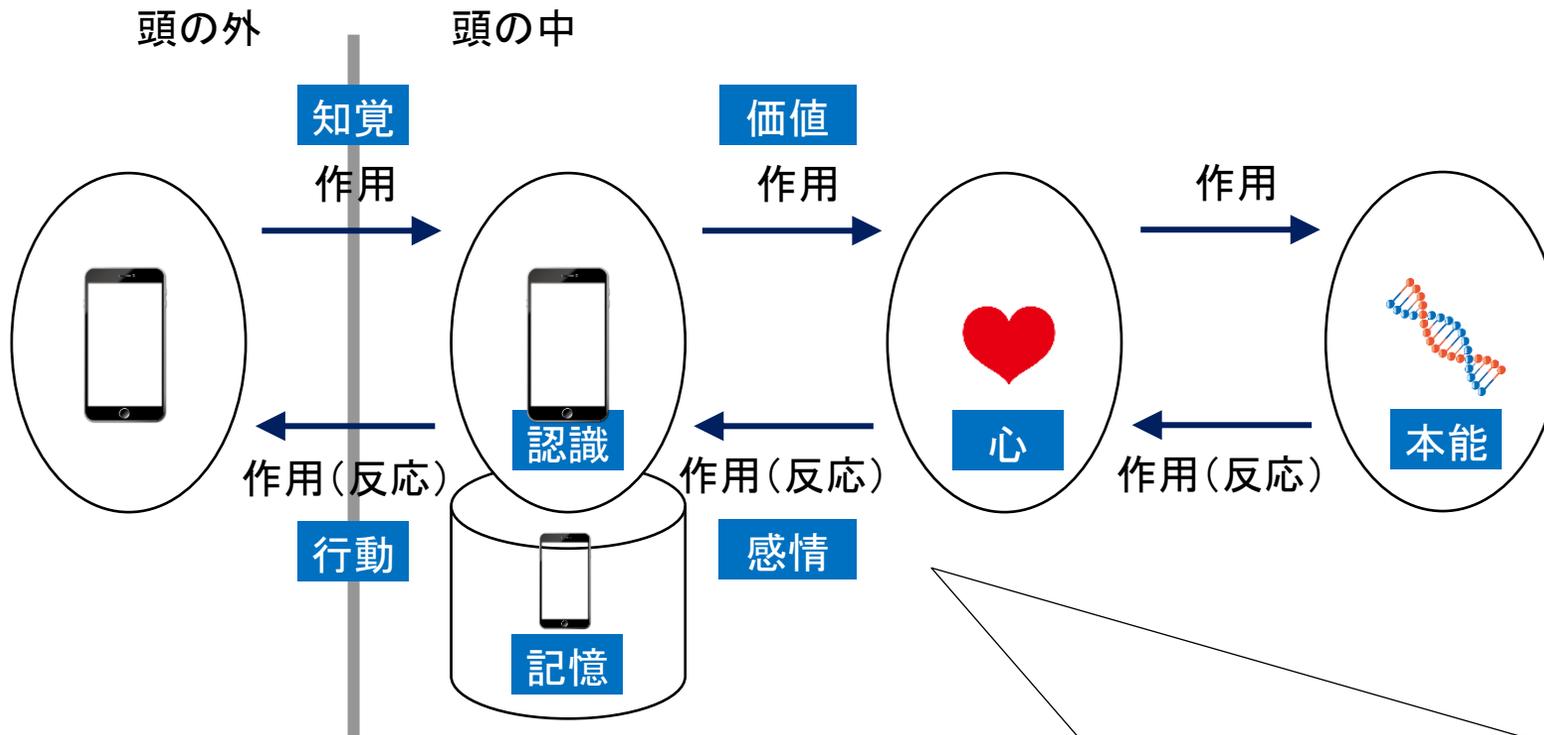
感情とは、認識が引き起こす心の反応である

※ 感情の本質は
「認識が引き起こすものである（認識との関係）」
「心の反応である（心との関係）」
の組み合わせ



【感情とは何か】

補足：感情の分類に標準的なものはない



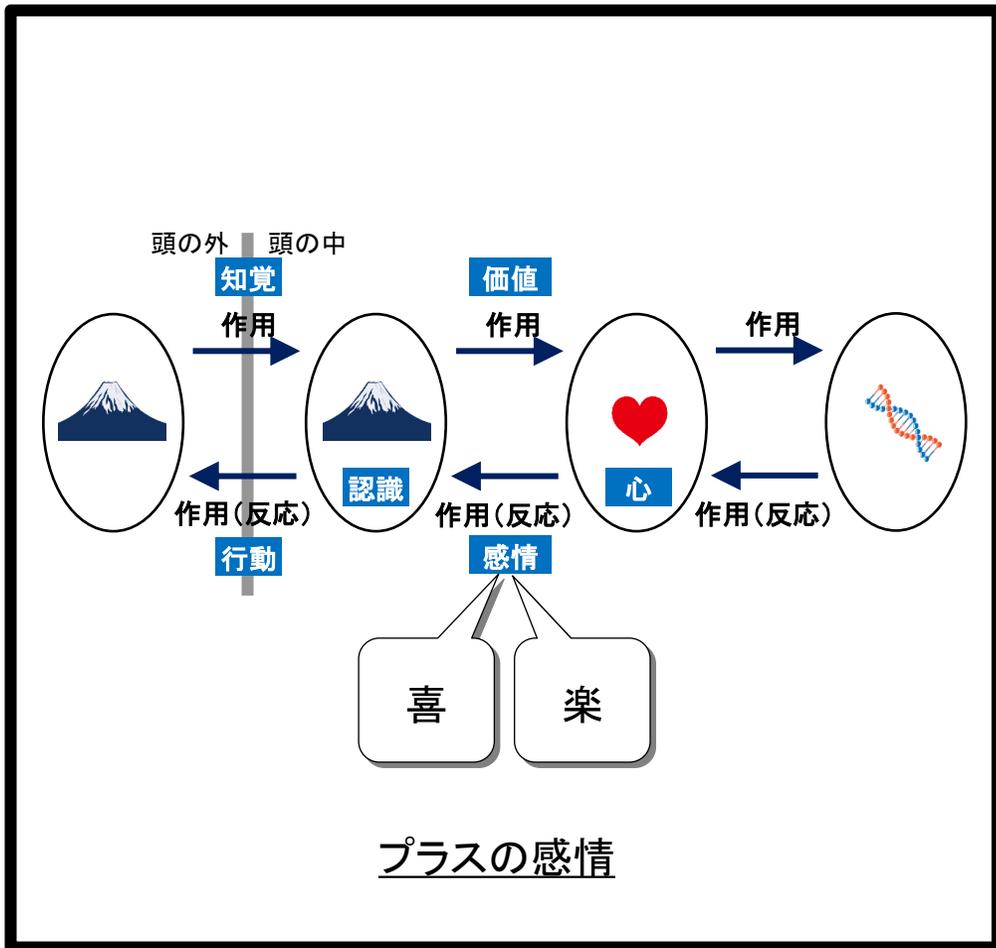
【感情分類】

- ・一般：喜・怒・哀・楽・(愛・憎)
- ・スピノザ(オランダの哲学者)：喜び・悲しみ・欲望が基本(全48種類)
- ・デカルト(フランスの哲学者)：驚き・愛・憎しみ・欲望・喜び・悲しみが基本(これらが複合化して感情は複雑化する)
- ・ダーウィン(イギリスの自然科学者)：悲しみ・幸福・怒り・軽蔑・嫌悪・恐怖・驚きが基本(全37種類)

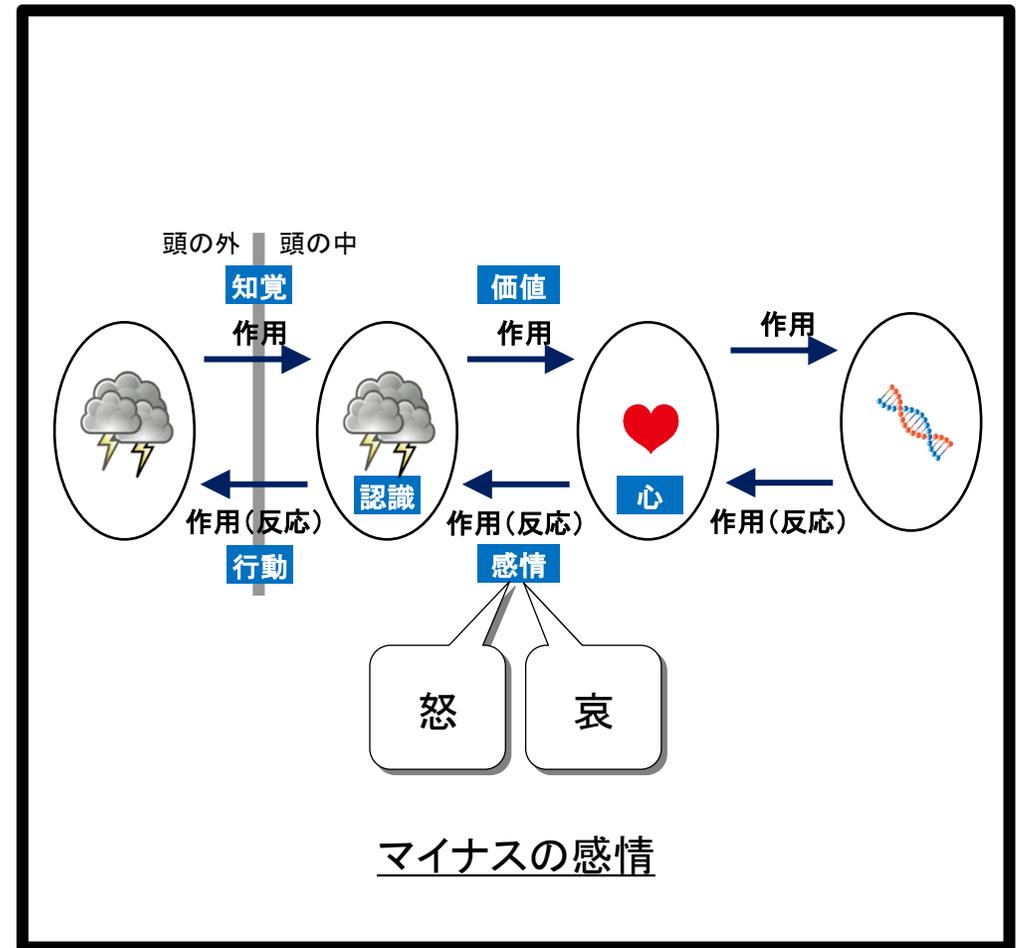
※ Wikipedia「感情」「感情の分類」

【価値とは何か】

補足：感情には、プラスの感情とマイナスの感情がある

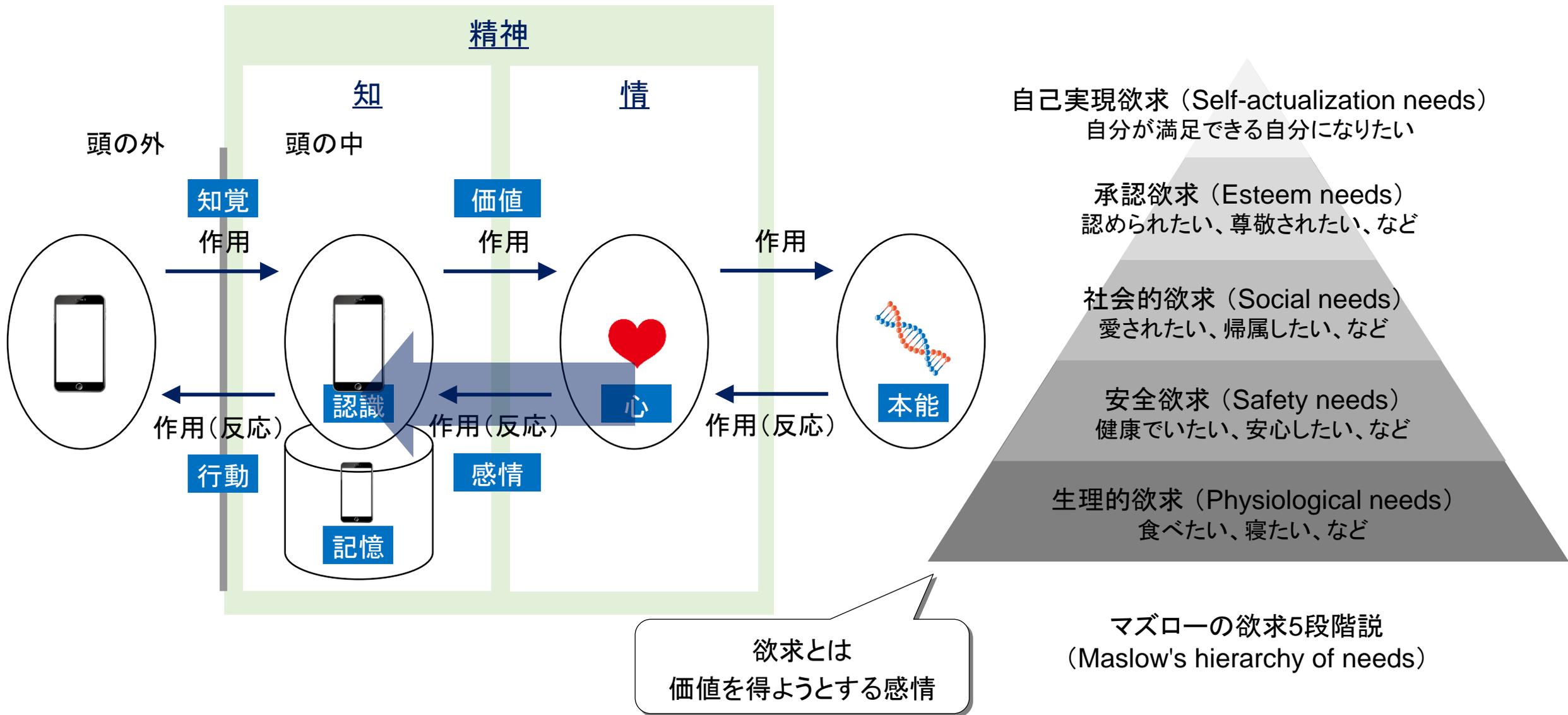


VS



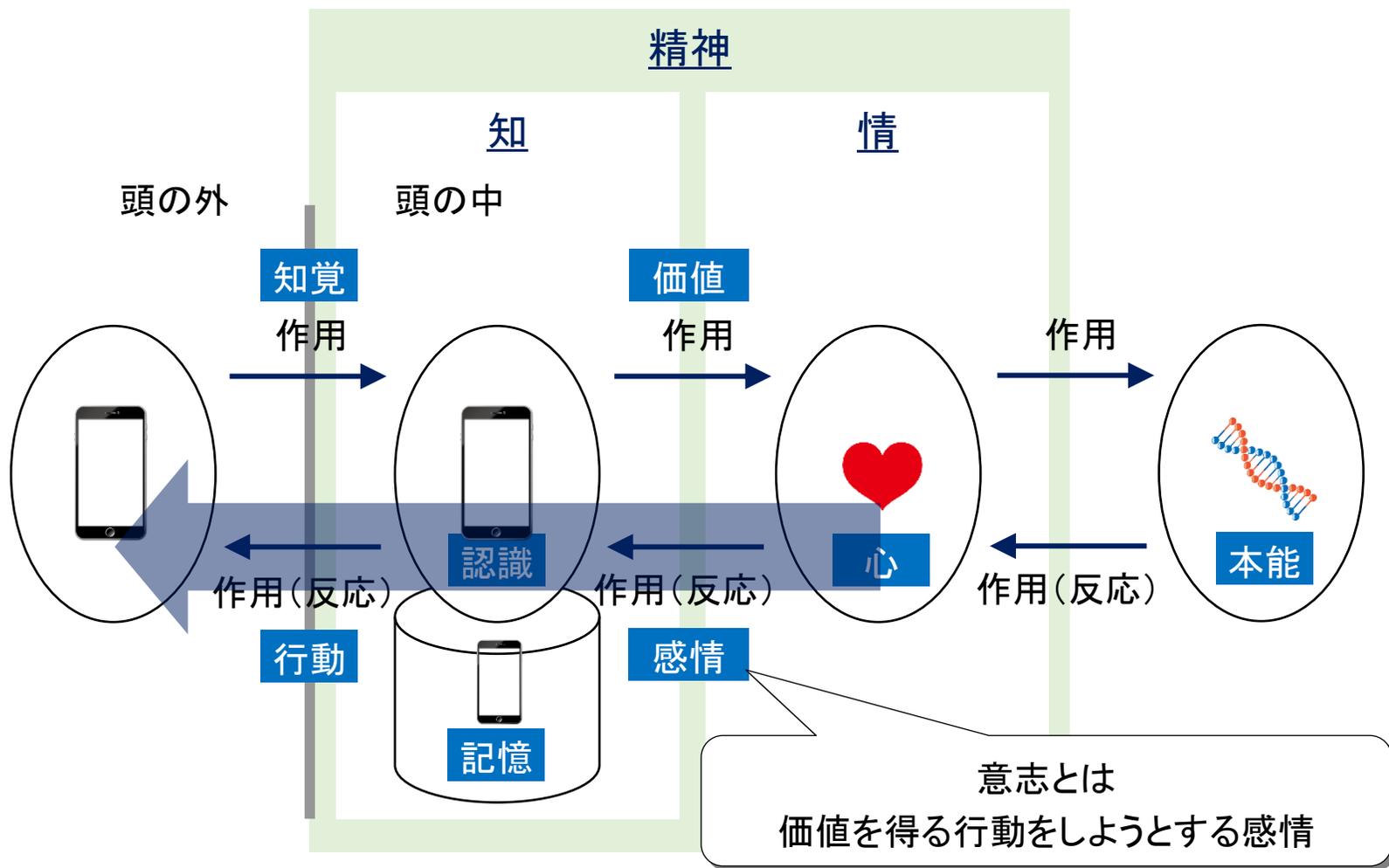
【感情とは何か】

補足： 欲求は、感情である



【感情とは何か】

補足：意志も、感情である



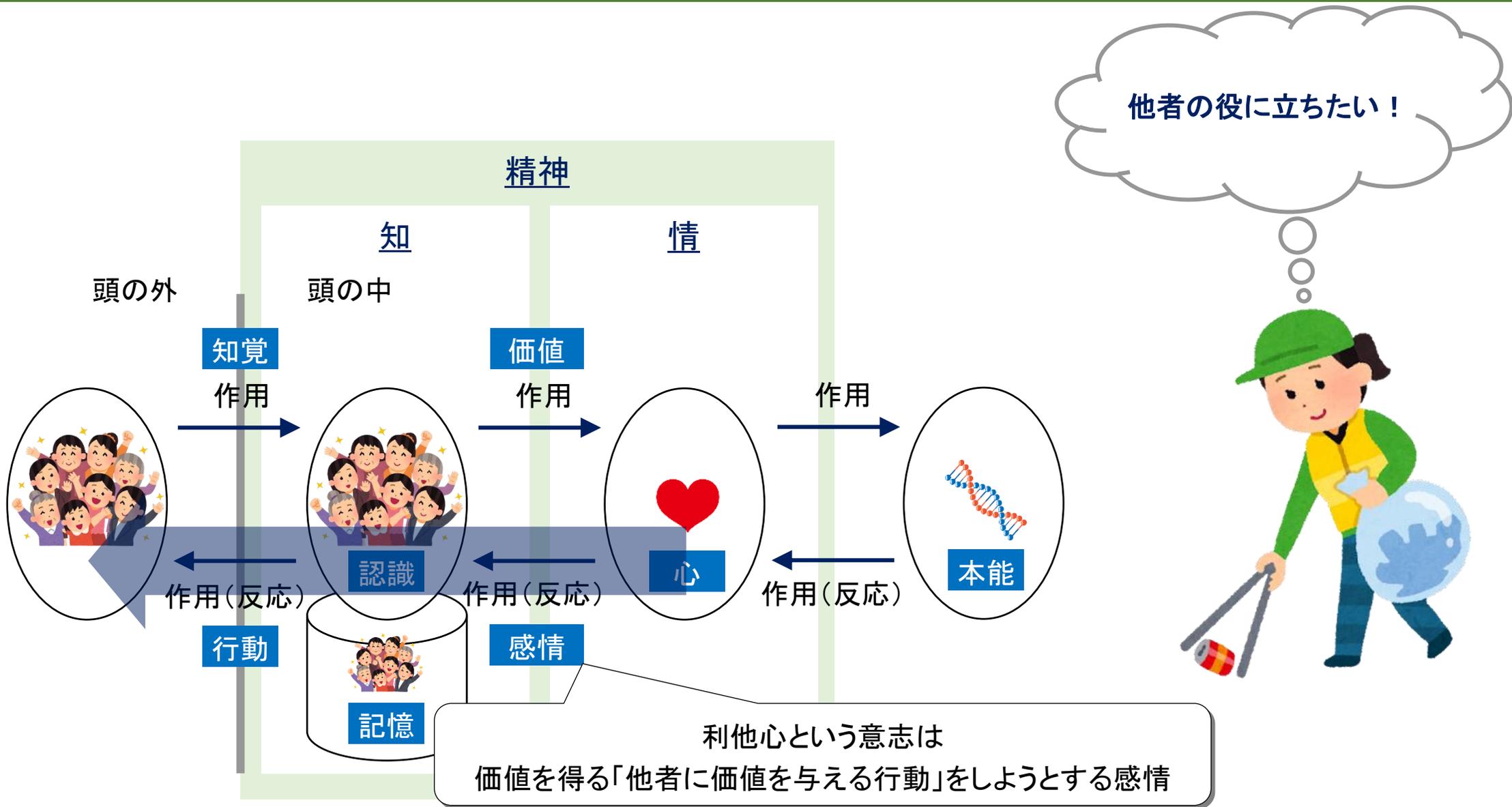
【意志】

1. あることを行いたい、または行いたくないという考え。
2. 目的や計画を選択し、それを実現しようとする精神の働き。
知識・感情に対立するものと考えられ、合わせて「知情意」という。
3. 哲学で、個人あるいは集団の行動を意識的に決定する能力。
広義には、欲望も含まれる。
倫理的には、道徳的判断の主体あるいは原因となるものをいい、衝動と対立する。

デジタル大辞泉

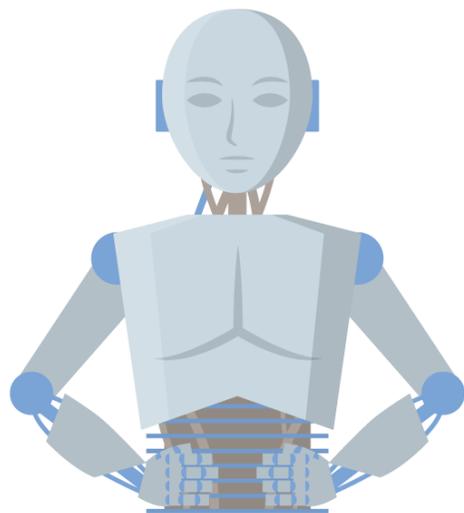
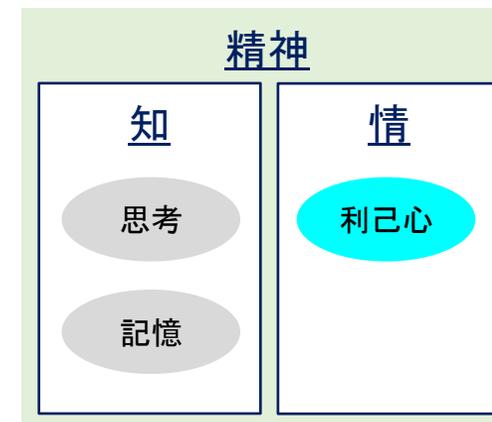
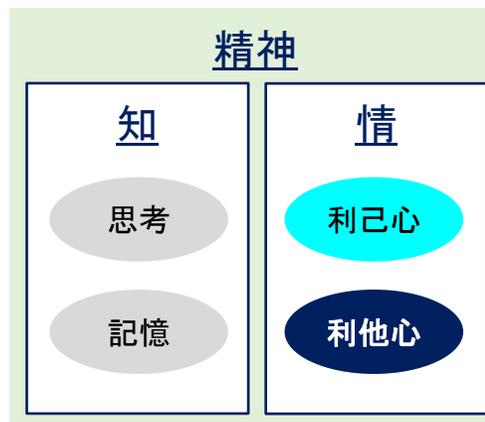
【感情とは何か】

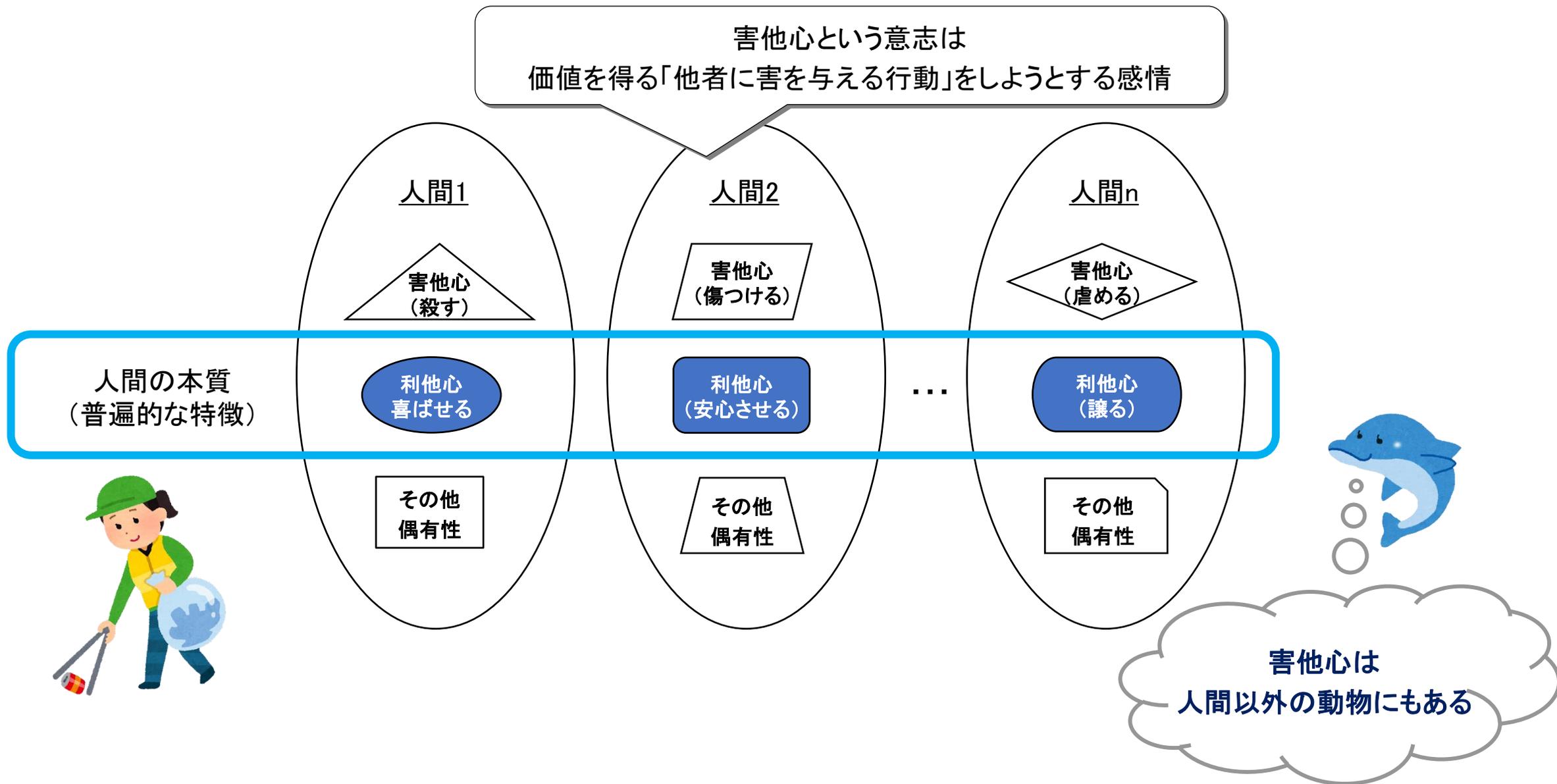
補足： 意志には、倫理的な意志である利他心がある

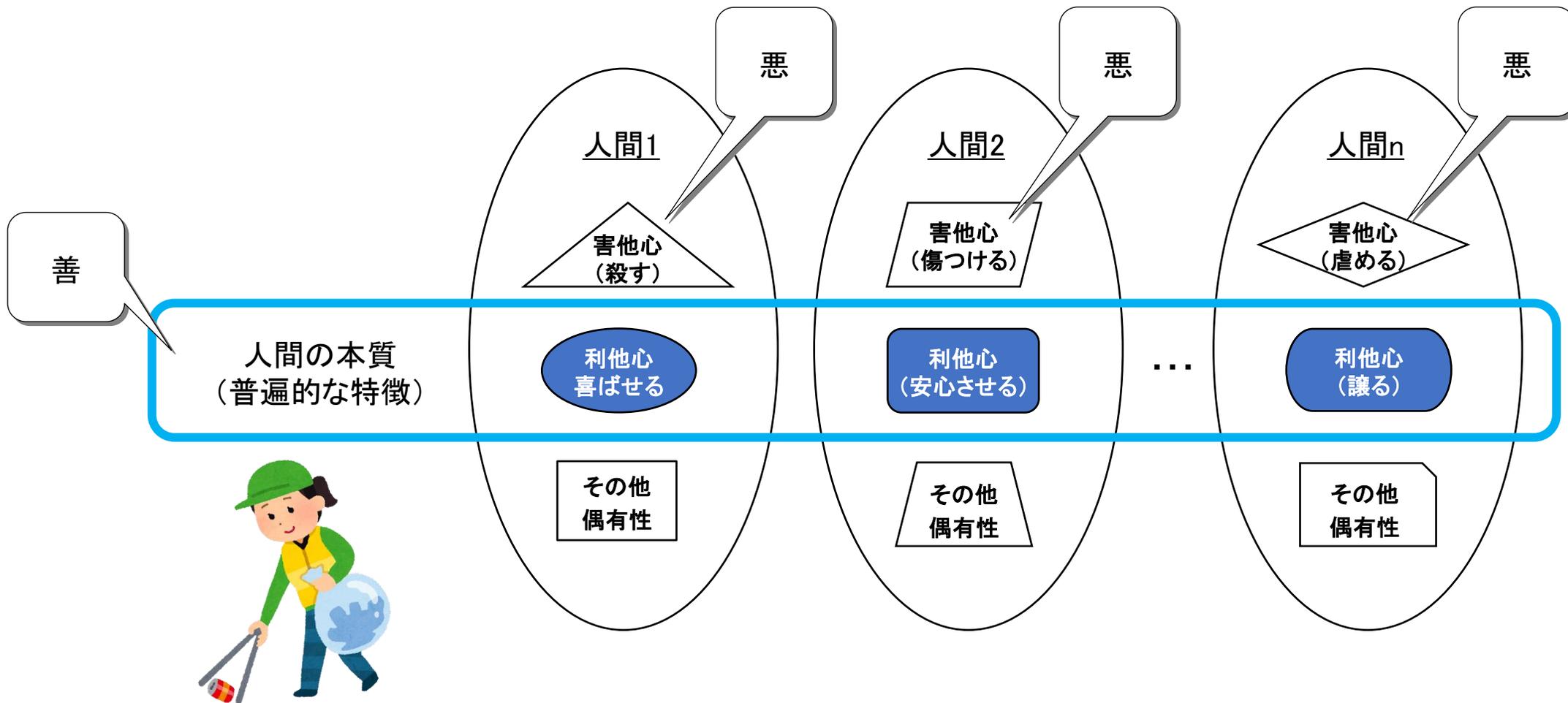


【感情とは何か】

補足： おそらく、利他心は、人間の本質である

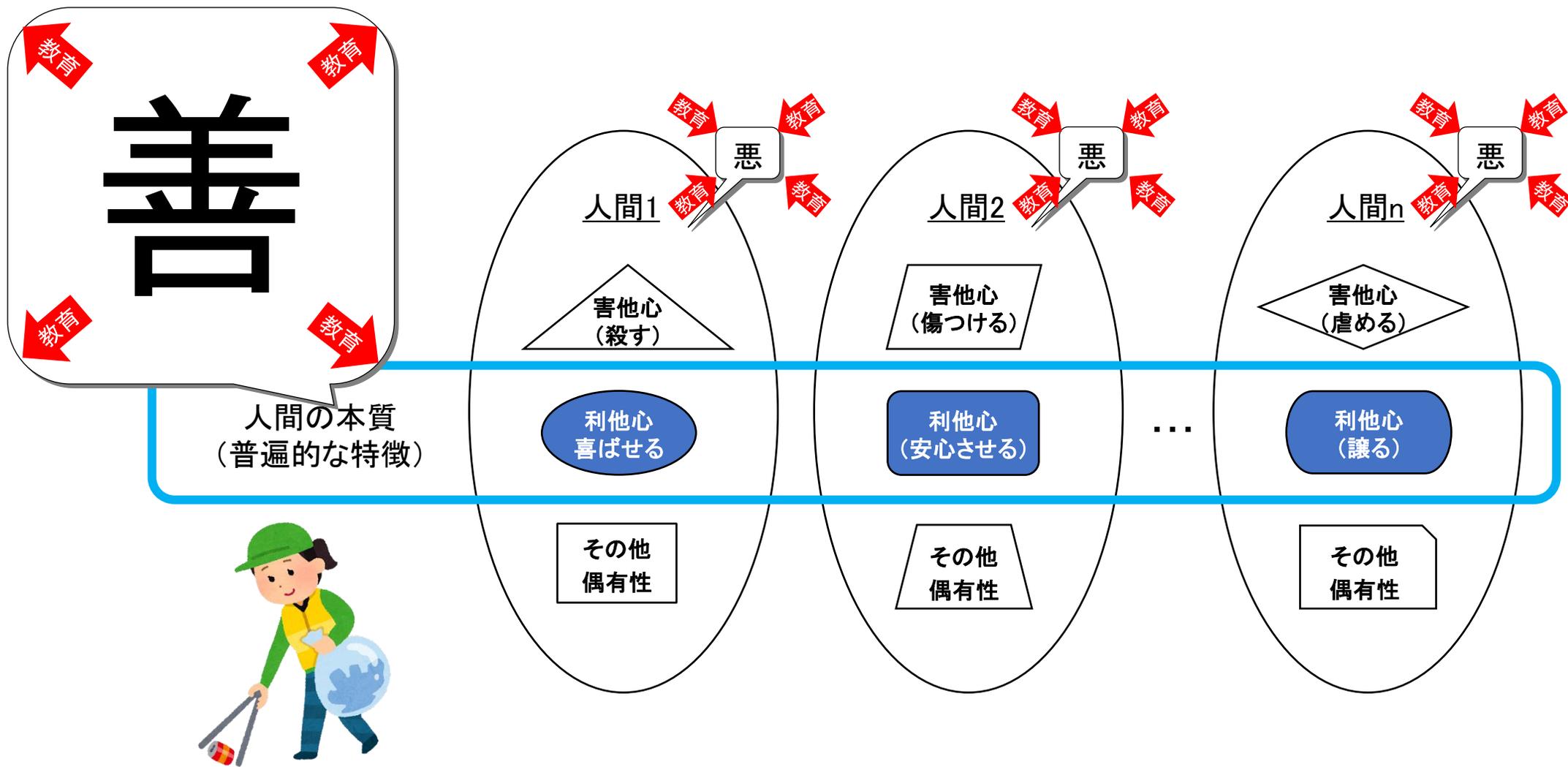






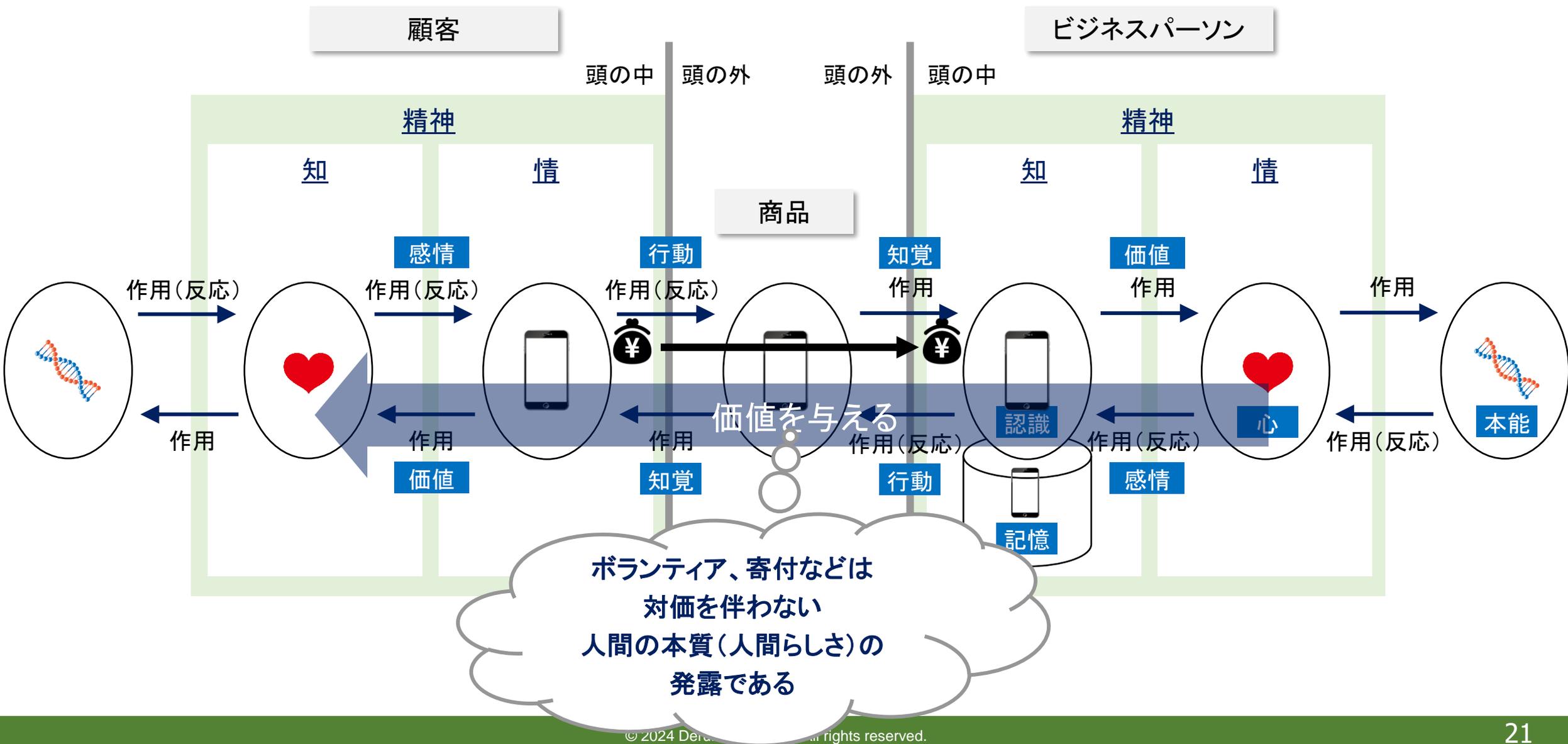
【感情とは何か】

補足： 人間には、利他心を強化し、害他心を抑制するための心の教育が必要である

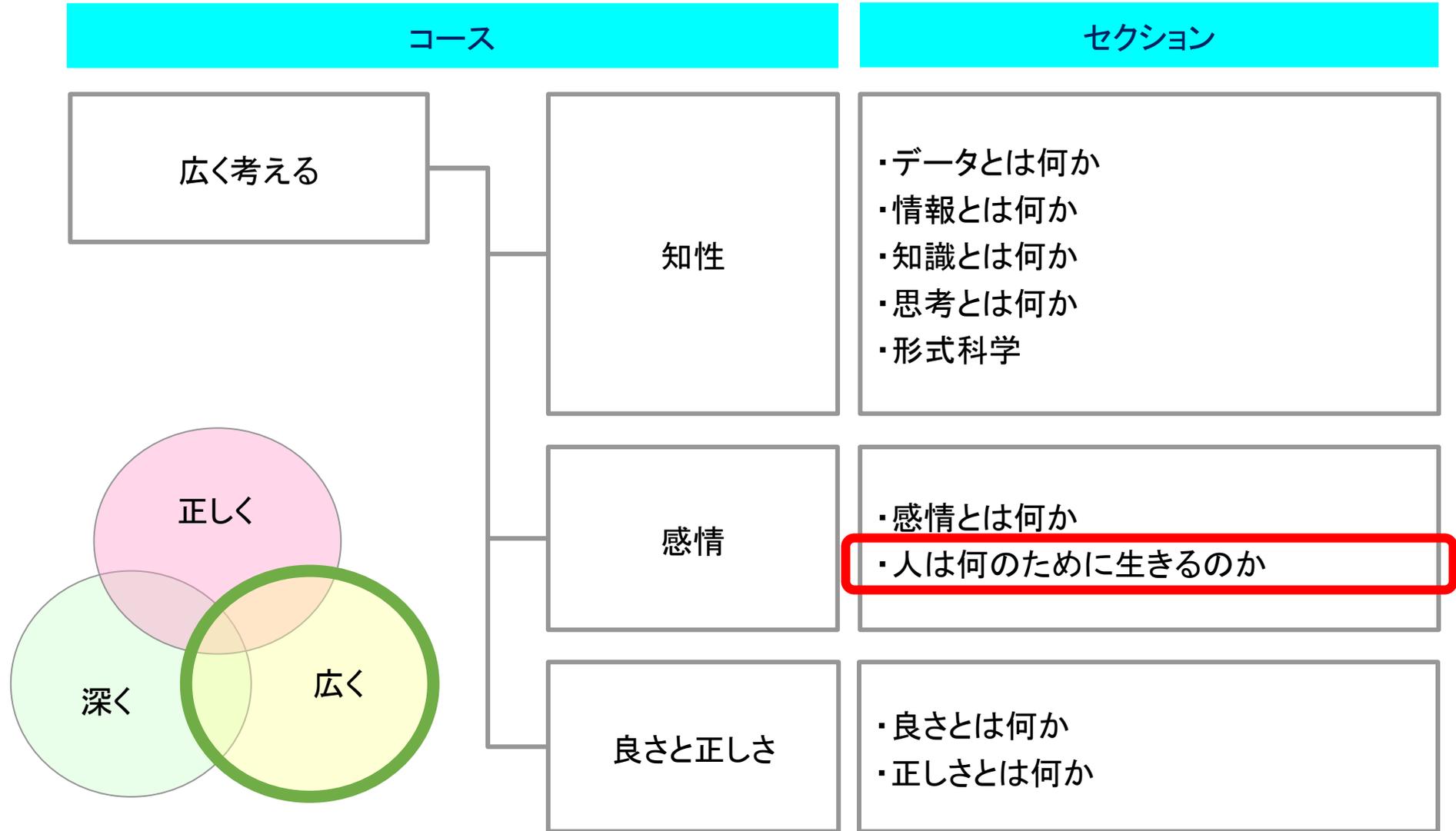


【感情とは何か】

補足： ビジネスは、対価を伴う、利他心という人間の本质(人間らしさ)の発露である



【人は何のために生きるのか】



「人は何のために生きるのか？」

ビジネスパーソン1,000人の回答（出る杭の杜調査）

さらに
「それは何のため？」
に答えられない

※単数回答

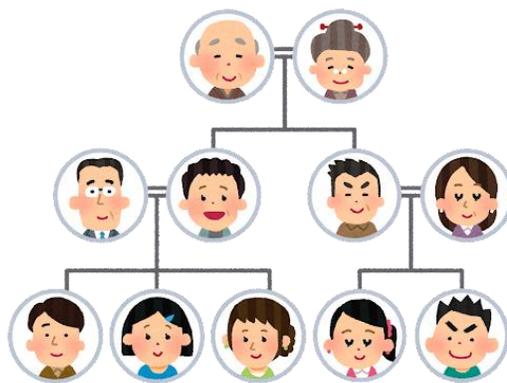
60%

目的を達成するため



20%

種を保存するため



20%

家族を幸せにするため



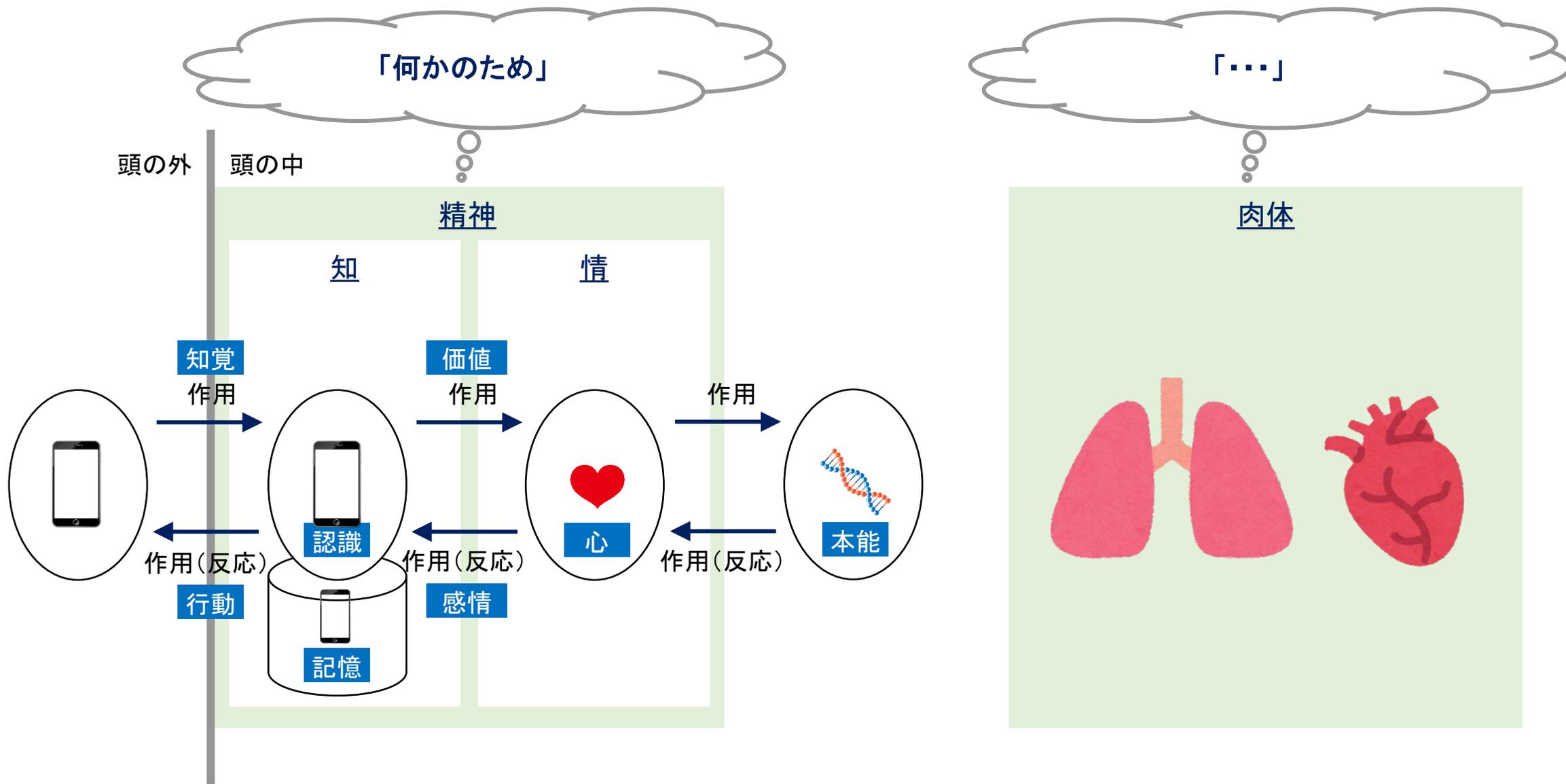
【人は何のために生きるのか】

人は何のために生きるのかを考えよう！

Let's
Think !

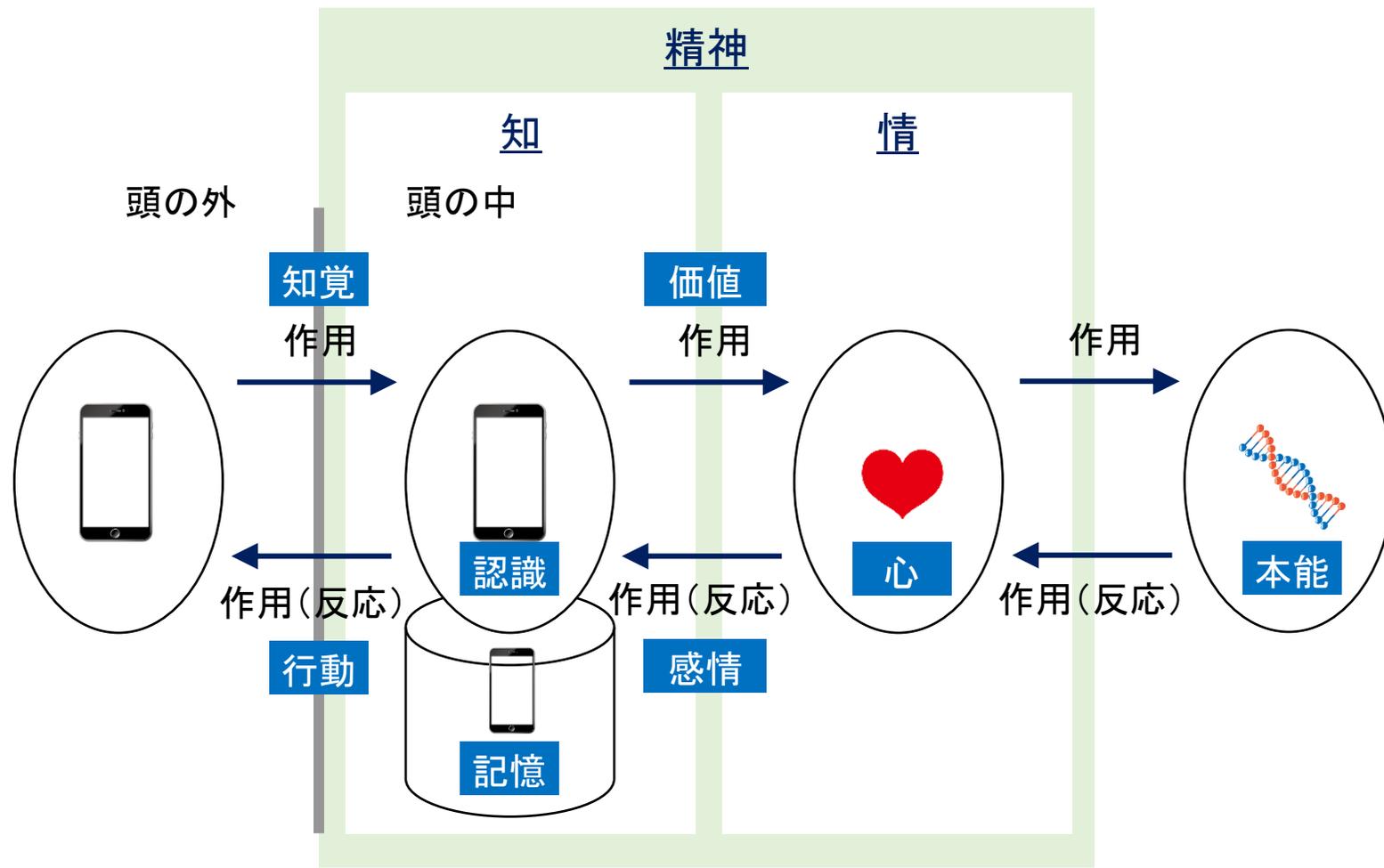
【人は何のために生きるのか】

ヒント：「人は何のために生きるのか」の「生きる」は、精神活動である



【人は何のために生きるのか】

ヒント： 精神活動は、価値を得るための活動である



【人は何のために生きるのか】

ヒント： 価値すべてを代表して表すプラスの感情は「楽しさ」である

「価値すべてを代表して表す感情は何か？」

ビジネスパーソン1,000人の回答（出る杭の杜調査）

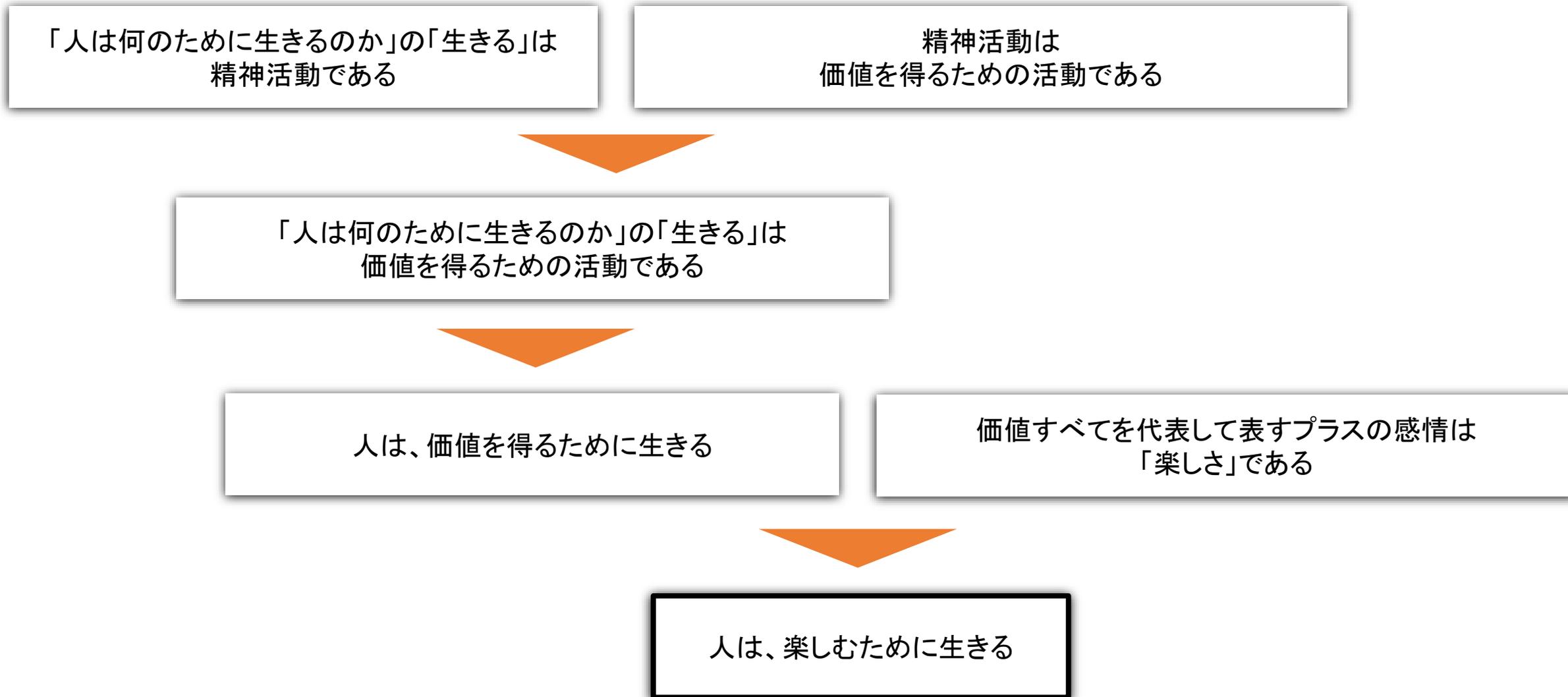
※単数回答

95%

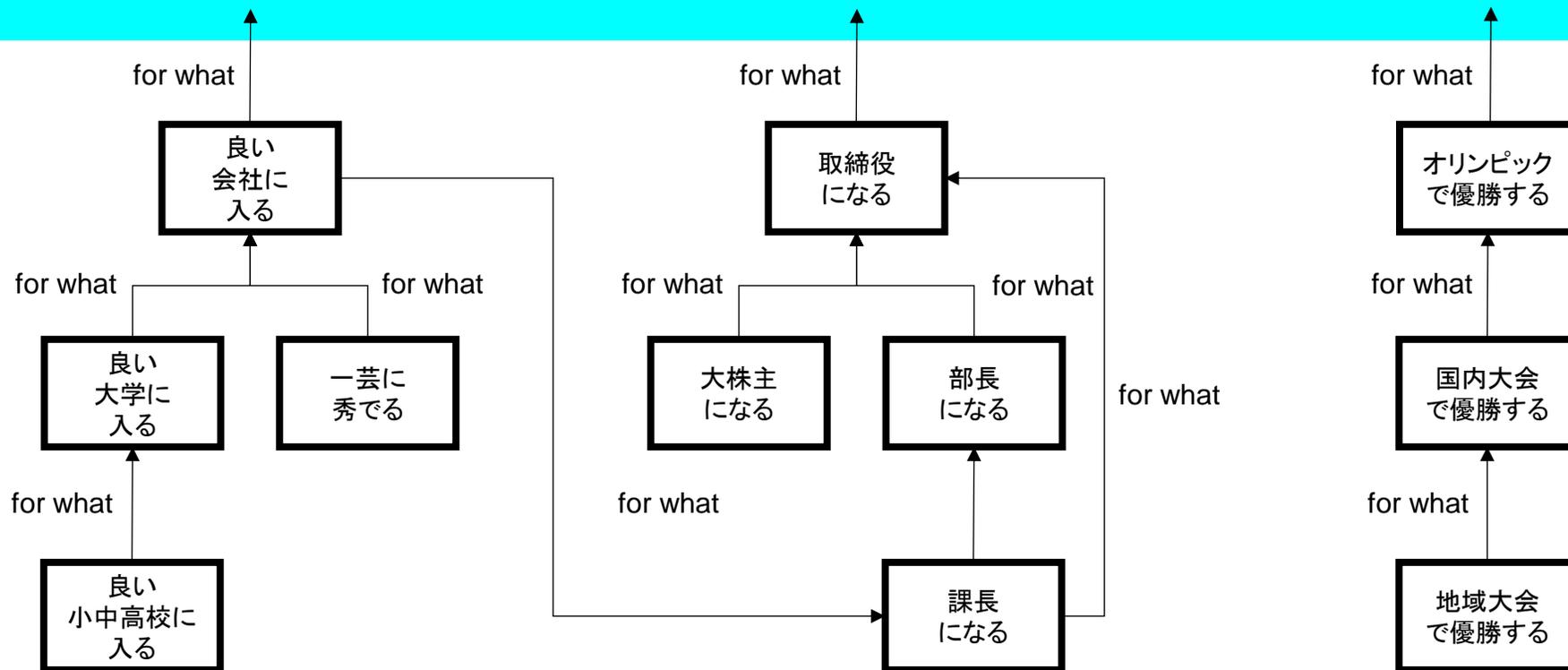


楽しさ



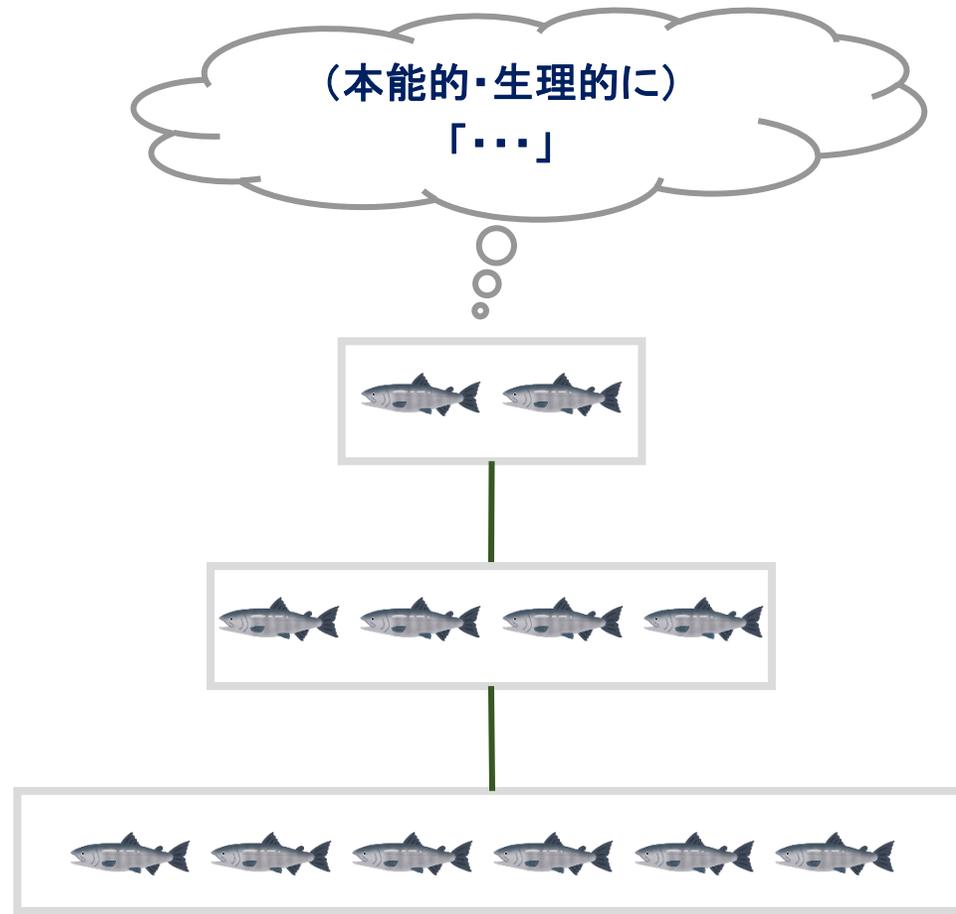
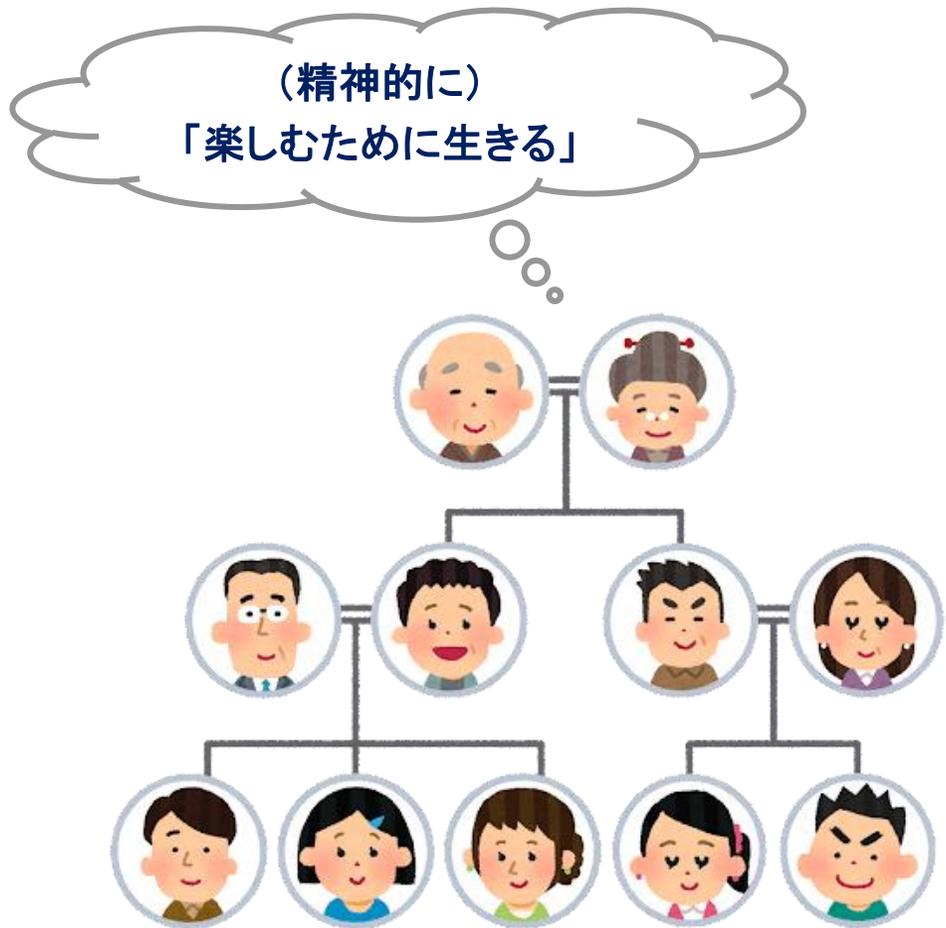


楽しむ（価値を得る、欲求を満たす）



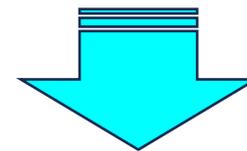
【人は何のために生きるのか】

補足： 人に限らず、種を保存するために生きる生物はいない





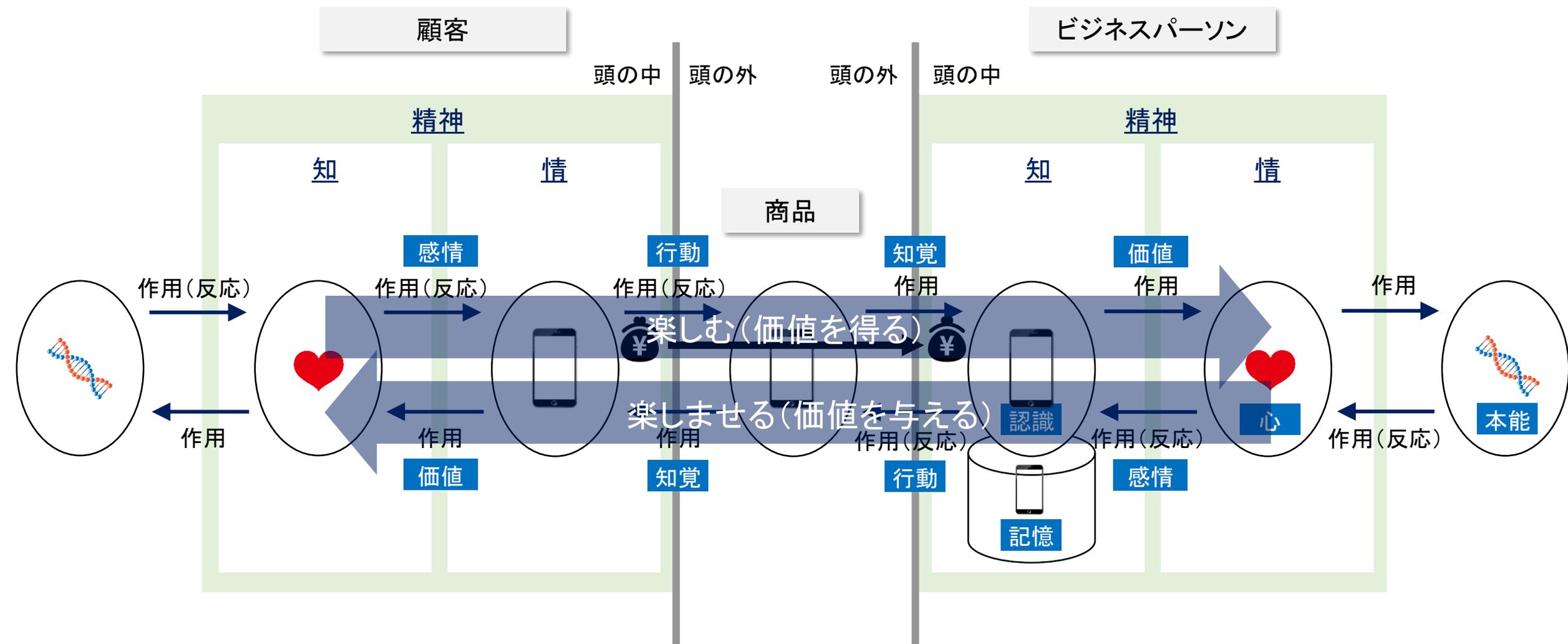
結局
人は(人も)
自分のためにしか生きることができない

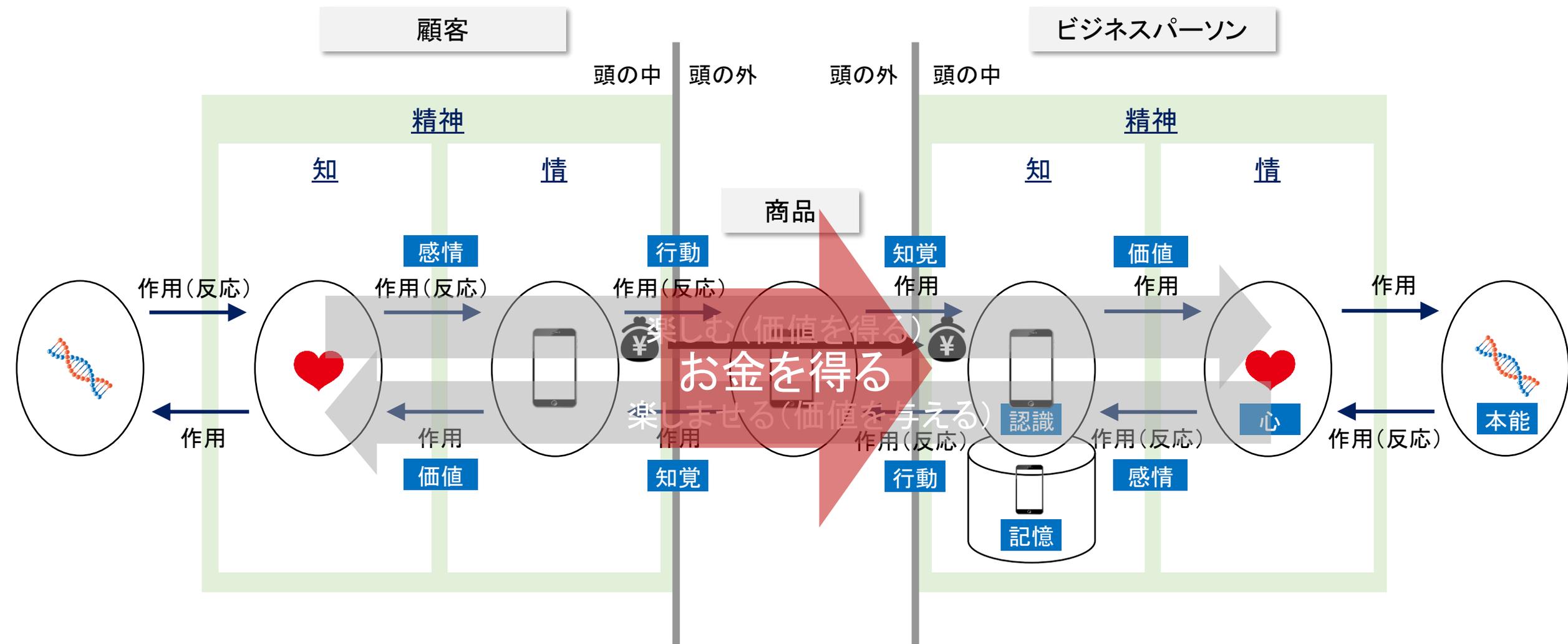


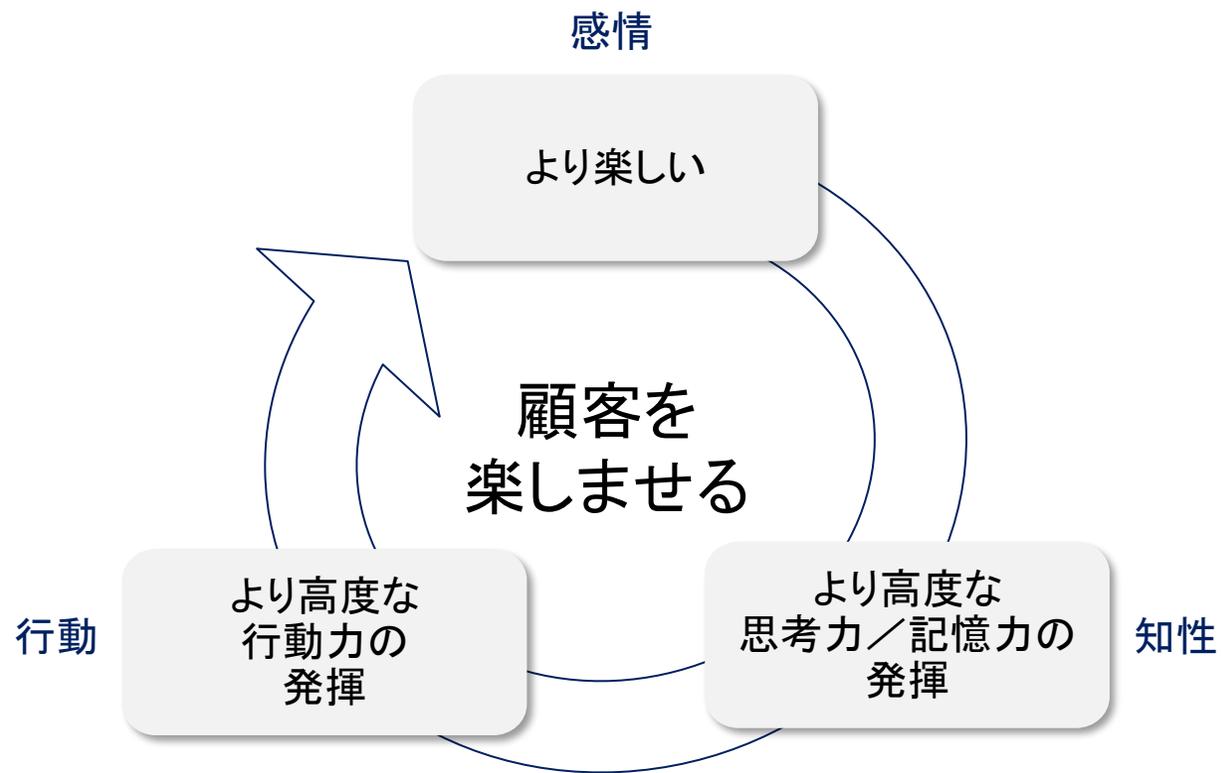
しかし
人は(人だけが)
他者のためになる自分のために生きることができる

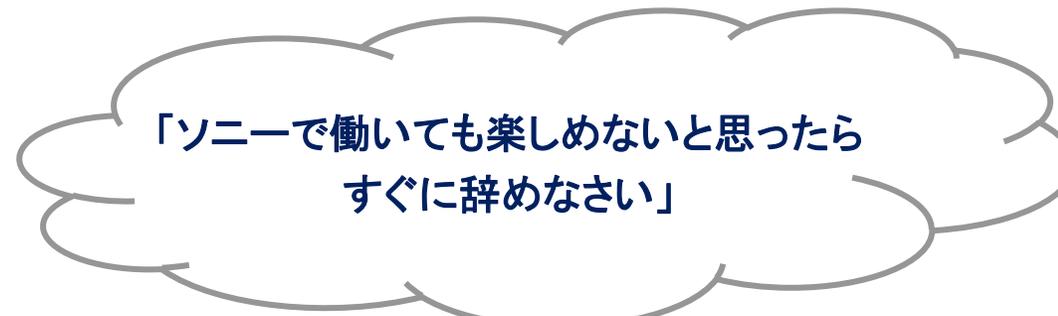
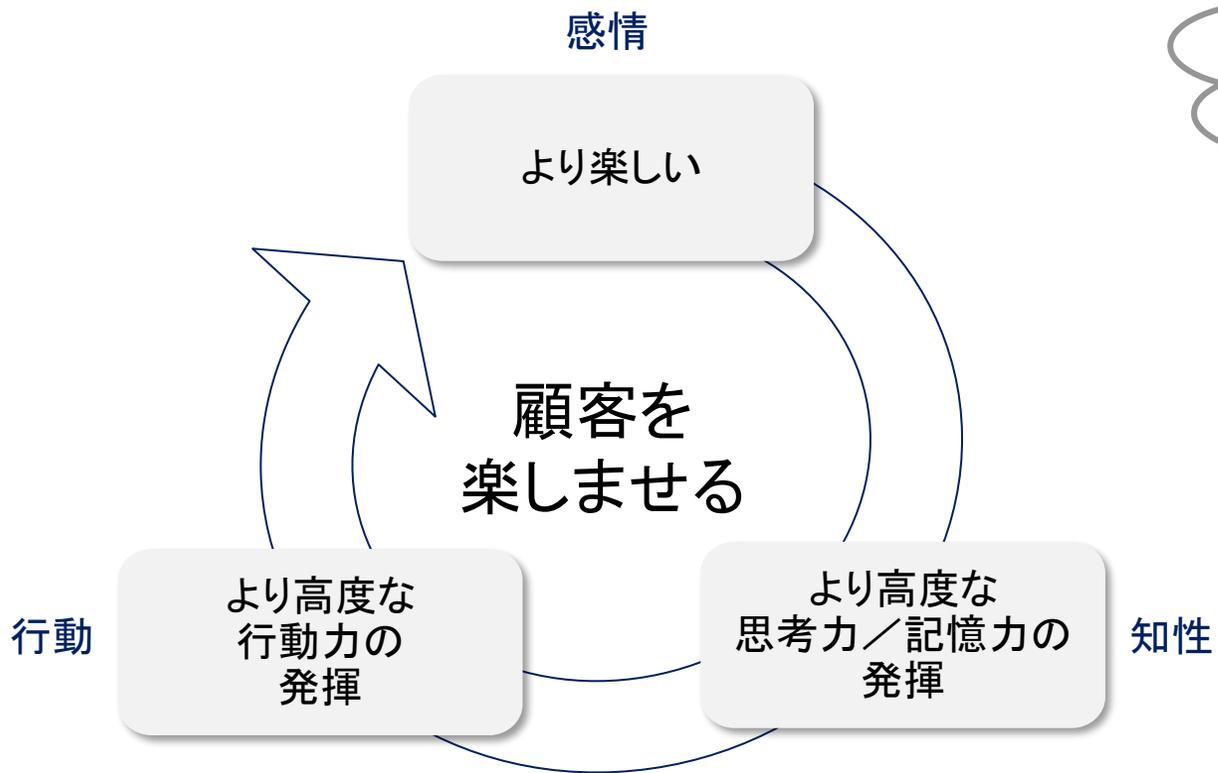
【人は何のために生きるのか】

補足： 仕事とは、顧客を楽しませることを楽しむことである





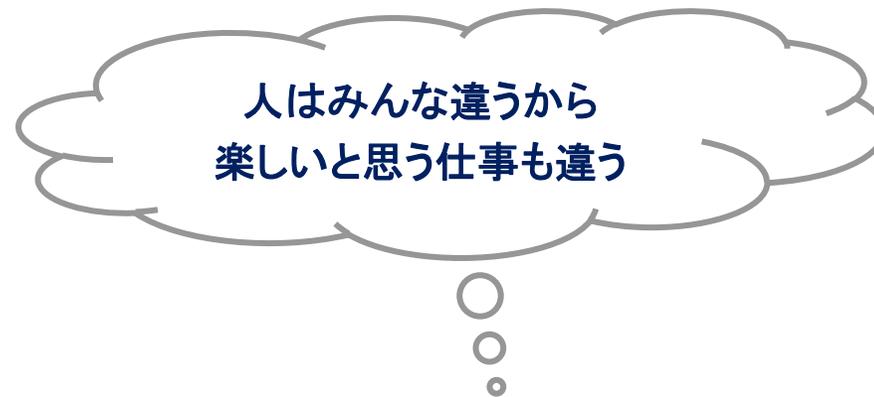
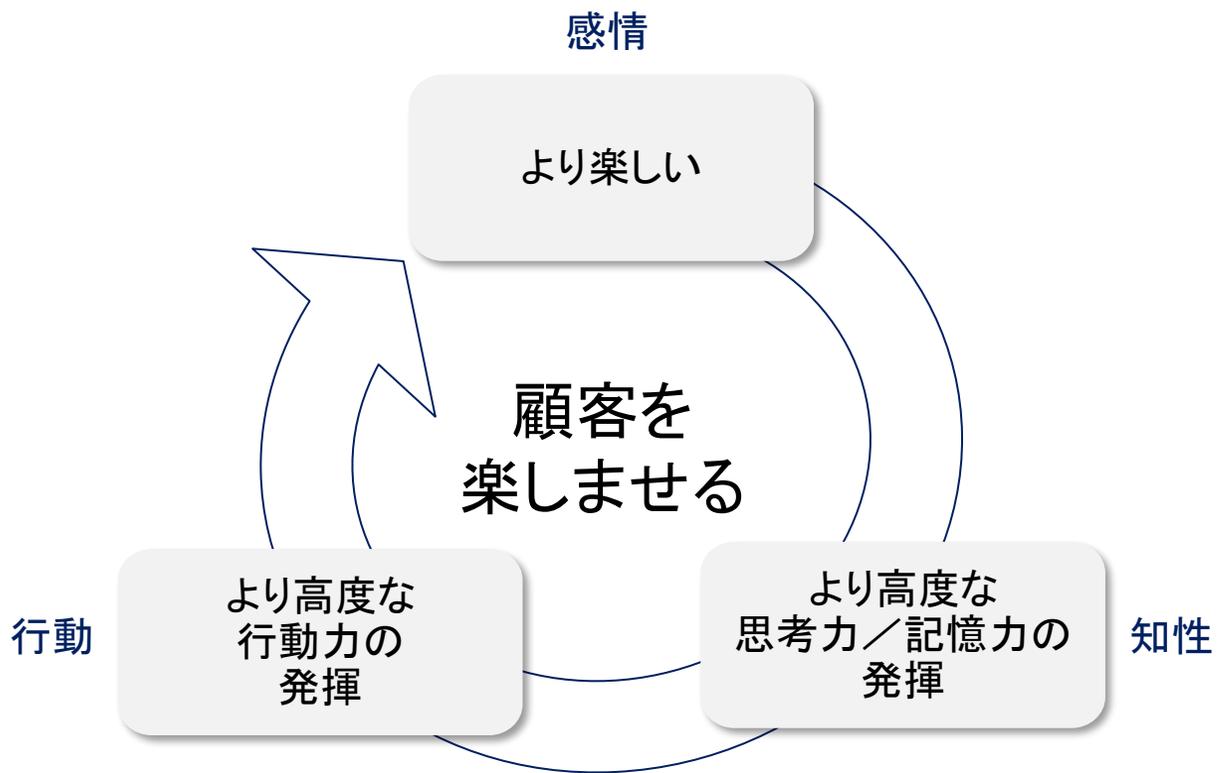




※ 横田がソニー新卒入社式で直接耳にした言葉

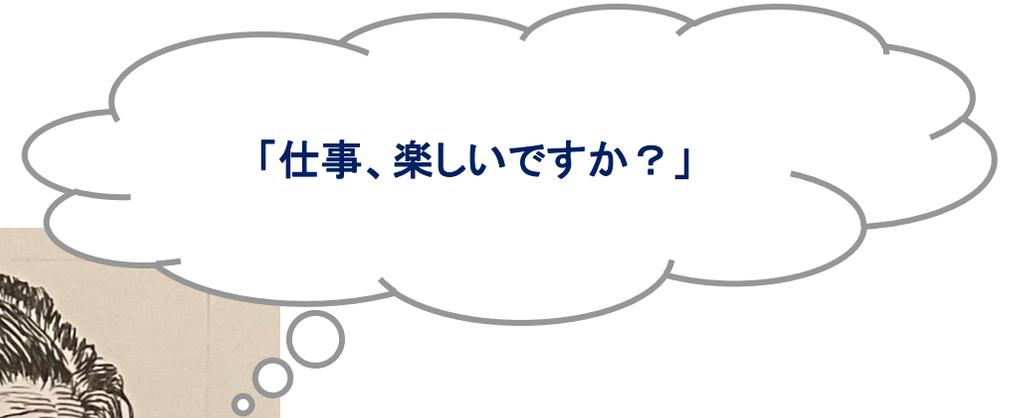


盛田昭夫(1921年～1999年)

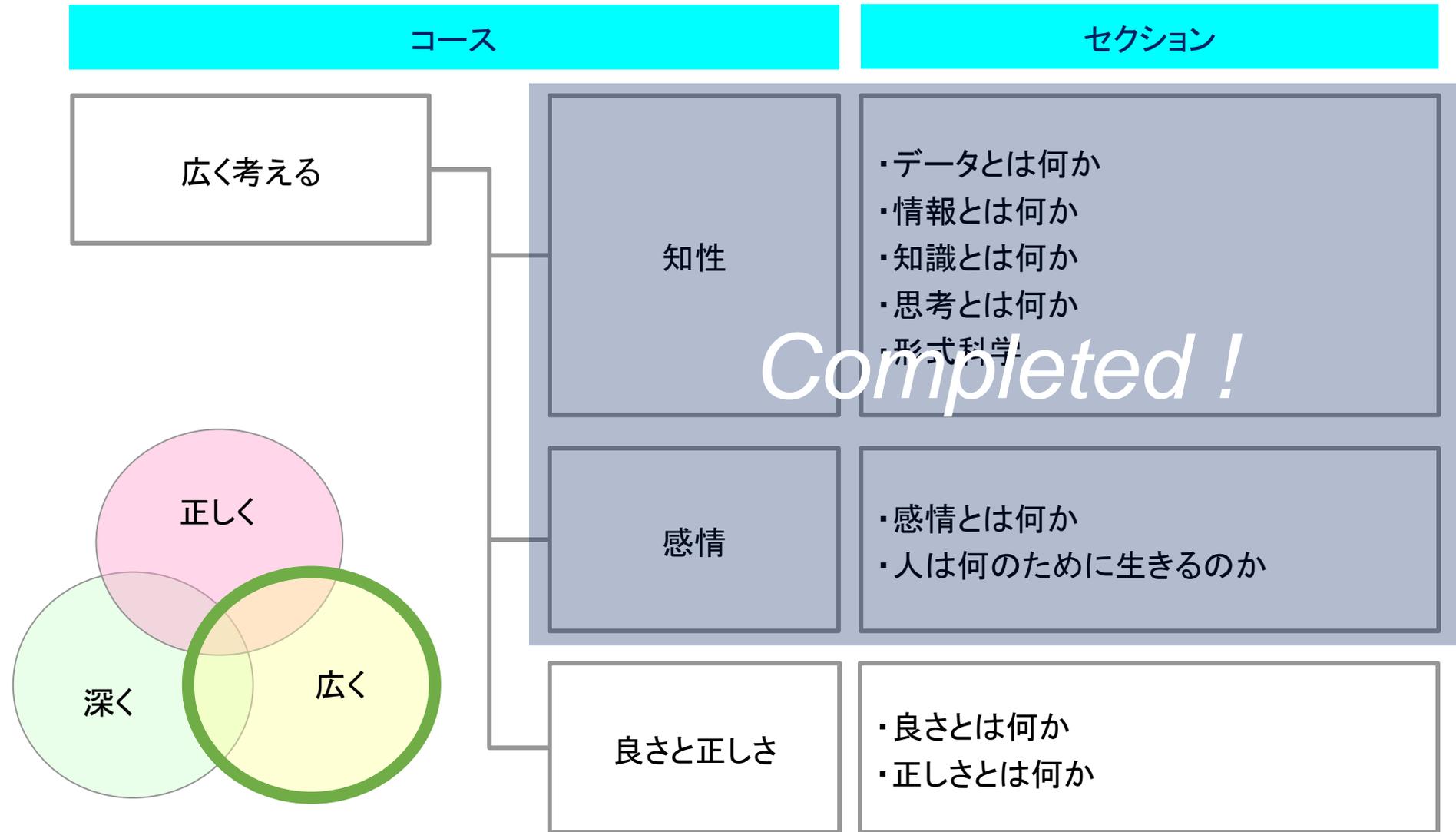


【人は何のために生きるのか】

補足： 仕事、楽しいですか？



井深大(1908年～1997年)



Completed!